

(オプトアウト)

米沢市立病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	当院における待機的腹腔鏡下虫垂切除術の病理組織学的検討
該当者	当院で待機的に腹腔鏡下虫垂切除術を施行された患者様
当院の研究責任者	米沢市立病院 外科 佐藤佳宏
研究代表者	米沢市立病院 外科 臨床研修医 鈴木一司
本研究の目的	当院では急性虫垂炎に対し抗菌薬や膿瘍ドレナージによる保存的加療を行った後、約3ヶ月のintervalをおいて待機的腹腔鏡下虫垂切除術を施行している。当院で施行された待機的腹腔鏡下虫垂切除術の症例において、切除標本の病理組織学的な活動性炎症の有無を調査し、手術の待機日数および画像所見との関連を調査することで、待機的手術の有用性を検討する。また待機日数の妥当性についても検討する。
実施予定期間	2013年4月から2020年3月まで
研究の方法	2013年4月から2020年3月までの7年間に当院で急性虫垂炎と診断され、保存的加療を行われた後に待機的腹腔鏡下虫垂切除術を施行された113例のうち、切除標本の病理診断が得られた95例を対象とし、病理所見および画像所見、入院経過を調査する。

研究に用いる試料・ 情報の種類	上記対象患者様の診療記録を基に、検査所見、画像所見、病理学的所見、 臨床経過等の情報を利用します。
外部への試料・ 情報の提供・公表	外部への資料・情報の提供・公表はありません。
個人情報の取扱い	利用する情報から、氏名や住所等の個人を直接特定出来る情報は全て削除 および匿名化します。
利益相反	本研究に関し開示すべき利益相反はありません。
お問合せ先	米沢市立病院 0238-22-2450（代表）